

Indonesia Weekly

2020年10月19日

(対象期間：2020/10/12～2020/10/16)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2020年10月16日)

【株式市場】

新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが鈍化しているとして、12日から首都ジャカルタの大規模社会制限が緩和されることとなり、株式市場は週初から反発しました。週末にかけて利益確定売りで反落しましたが、週間では上昇となりました。国営大手銀行子会社である、イスラム銀行の合併の報道を受けて銀行株が上昇しました。また、国営の大手鋳業会社などが電気自動車用の電池の製造に向けて合併会社を設立との報道を受けて、鋳業株が大幅上昇となりました。

2020/10/9	2020/10/16	変化率
5,053.66	5,103.41	+0.98%

【債券市場】 インドネシア国債10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2020年10月16日)

【債券市場】

13日のイスラム国債入札での応募額は前回よりも増加し好調となりました。同日、インドネシア中央銀行（BI）は市場の予想通り政策金利を据え置きました。BIは据え置き理由として通貨の安定性を引き続き重視する必要があると述べました。週末にかけては、外国人投資家の資金流入や国内銀行からの買いなどを受けてインドネシア10年国債利回りは低下傾向（価格は上昇）となりました。週間でも利回り低下となりました。

2020/10/9	2020/10/16	変化幅
6.914	6.742	-0.172

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2020年10月16日)

【為替市場】

ルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。債券市場への外国人投資家の資金流入などは引き続き堅調となっているにもかかわらず、新型コロナウイルスの感染者数がフィリピンを抜き東南アジア最多となるなど感染収束の兆しが見えないことが嫌気されました。15日に発表された9月の貿易収支は24.4億米ドルの黒字となりました。輸出入ともに前月比増加するなど回復傾向となりましたが、為替市場への影響は限定的でした。

2020/10/9	2020/10/16	変化率
0.7203	0.7141	-0.86%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシュアランス社とは関係がありません。